

# 兼山地センターだより

兼山地区 令和5年8月1日現在 世帯数 539 世帯 人口 1129人

令和5年9月1日 NO.66号

Tel.59-2116 Fax59-2404

今月は、防災月間です。1年の中でも災害が起こりやすい時期です。災害に対する認識を深め、これに対する備えを考えて行きましょう。

## 秋の古城山 美濃金山城跡見学会講座

### 参加者募集

- 一、11月19日(日) 雨天時 11月26日(日)
- 二、11月21日(火) 雨天時 11月22日(水)

【内容】 両日9時から12時終了予定

・美濃金山城跡はなぜ国の史跡に指定されたのか？

・金山越えの伝承を現地を確認

【講師】 美濃金山城おまもりたいガイド

子どもから大人まで、どなたでも参加できます。

紅葉狩りをしながら、歴史を辿ってみませんか？

【募集期間】 9月4日(月)から11月13日(月)まで

【定員】 各日 50名 【集合場所】 9時に出丸駐車場

【駐車場】 第一駐車場、出丸駐車場、兼山小学校駐車場予定

【申込方法】 お電話または、二次元コードで申込ください。

参加費 無料

プレゼント お茶、ペットボトルホルダー、クリアファイル

お問い合わせ 兼山地区センター TEL59-2116



## 大道芸人ソウによる パフォーマンスショー

笑いあり、驚き、感動をお届けします！

令和5年度 第6回

「兼山地区センターまつり」

10月29日(日) 9:30 開会式



名古屋市、静岡市公認  
パフォーマー「ソウ」さん

ジャグリング  
バランス芸  
マジック など  
お楽しみに！



お楽しみ  
抽選会開催！

参加方法は、10月号  
「地区センターだより」  
に掲載します。

※ 詳細は、10月1日に配布しますプログラムをご覧ください。

# 2023 8月19日(土) 「兼山夏まつり」

竹あかり、行灯のライトアップ、縁日、ステージ発表、ビンゴ大会、わた菓子配布と大変盛り上がりました。たくさんのご来場ありがとうございました。



## 米蔵跡広場オープン記念まつり

日時 10月7日(土)

午前10時～午後3時まで

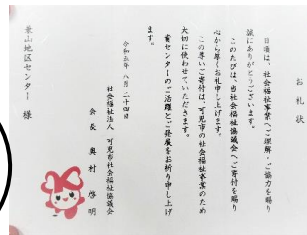
場所 美濃金山城米蔵跡広場

【イベント】開会セレモニー、ステージイベント、餅投げ、お楽しみ抽選会

【同時開催】六斎市(屋台あり)、ウォークラリー

主催 米蔵跡広場整備の会

お出掛け  
情報



兼山夏まつりでは、縁日参加料として、1人200円をいただき、全て可見市社会福祉協議会に寄付をいたしました。

可見市社会福祉協議会様より、お礼状をいただきました。みなさんのご協力ありがとうございました。

### 今月のまちかど運動教室

14日(木)・28日(木)

11:00開始 和室

ポイ活 最終回のお題 なぞ解きクイズ 応募締め切り 9月25日(月) 最終回は2問正解で3点

1. なんて書いてある?

← す す →

↑  
す

答え \_\_\_\_\_

応募券



2. 下記のように分類される時、「一期一会」はどちらに入るでしょう。

あり	なし
大根役者	千両役者
一目瞭然	五里霧中
相思相愛	自己嫌悪
無味乾燥	興味津々

答え \_\_\_\_\_

住所 兼山 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

<ヒント>ひらがなにしてみ  
ましょう。



# わが町散歩 ～兼山を訪ねて～ その6

## 慈光山常照寺

浄土真宗大谷派宗祖は親鸞聖人 隣の西念寺も同宗同派

### 常照寺と妙願寺

常照寺は1583年（天正11年）土岐市高山の地に、妙向尼の父であり、蘭丸たちの祖父である林新右衛門常照の菩提を弔うために、林長兵衛為忠（森家の家老）により創建されました。林新右衛門常照の名前が寺の名となり、常照寺と名付けられました。本堂裏の高いところには、林新右衛門常照と妙向尼の墓石があります。

現在の常照寺のある場所には、元々妙願寺がありました。1565年（永禄8年）に妙向尼が母妙願の菩提を弔うために創建しました。当時妙願寺は隣の西念寺の敷地も含めた大きな寺院でした。1600年（慶長5年）美濃金山城主4代目森忠政公の信州川中島の転封と同時に妙願寺は同所に移転し、その後忠政公が岡山県津山に転封されたのと同時に、妙願寺も移転され現在に至っています。その跡地に現在の常照寺が移転建立されました。

妙向尼・勝寿院妙向禅尼（しょうじゅいんみょうこうぜんに）  
慶長元年（1596年）8月2日73歳の長寿を全うし、金山で病没。

美濃金山城初代城主森可成の室（妻）であり、森蘭丸、坊丸、力丸たちの兄弟の母です。名を「えい」と言います。浄土真宗の熱心な信者であった妙向尼は、元亀元年（1570年）に始まった織田信長と石山本願寺（浄土真宗）との争い（石山戦争）の際に、信長の小姓であった蘭丸を通じて、助命嘆願をして和睦成立に努力し、本願寺の危機を救いました。当時女性が戦いに口を出し、織田信長に物申すことは命懸けの行為であった事と思われます。妙向尼の気迫と、夫であり特に忠臣であった森可成と長男の可隆を戦いで死なせている信長も妙向尼には負い目があり、要求をのまざるを得なかったのではないかと察されます。浄土真宗を目の敵にしたと言われている信長ですが、小姓の蘭丸は兜の前立に浄土真宗の名号である「南無阿弥陀仏」を象っています。信長の心境は、どうだったのでしょうか？

### 森家悲話

可成と妻妙向尼の間には、男子6人の子をもうけましたが、可成を含め6人が織田家に仕え亡くなっています。城主森可成47歳、長男可隆19歳共に元

亀元年、浅井、朝倉連合を迎え撃ち近江宇佐山城坂本で討死。三男蘭丸17歳、坊丸16歳、力丸15歳は天正10年（1582年）本能寺の変で討死。  
次男の長可は、信長の命で川中島に転封されていましたが、本能寺の変の後金山に帰り、東濃を制覇し、織田信孝に服属しましたが、その後秀吉軍に属し、小牧長久手の戦いにおいて、27歳で討死しています。唯一残ったのは、六男の忠政（仙千代）でした。忠政も蘭丸たちと小姓として信長に仕えていましたが、幼かったので乱戦を免れており、秀吉から金山城主7万石に封ぜられ、以降信州川中島13万7500石城主、さらに美作（岡山）津山城18万6500石初代城主となり大大名になりました。信長、秀吉、家康時代を賢く生き、64歳で亡くなりました。不遇だった父や兄弟たちの分まで長生きをし、大成しました。

### 常照寺の寺宝

妙向尼の「有髪と法体の画像」と、森蘭丸が愛用したと言われている「槍の穂先」が保存されています。



左 妙向尼  
右 林常照の墓石

常照寺山門



# 2023 Summer Course Festival

そうだ！今年の夏は兼山地区センターへ行こう！



①水力発電所・兼山ダム見学講座  
7月31日(月)参加者 20名



②簡単お菓子作り講座  
8月17日(木)参加者 20名  
簡単クッキー・チーズケーキ

親子で楽しく作りました。



③竹あかりアート作り参加者 40名  
8月5日(土)6日(日)  
作品は、19日(土)の夏まつりで  
ライトアップしました。



④イマケン先生の科学工作  
8月19日(土)  
参加者 15名

まわる紙皿・風船ロケット



⑤夏の星空散策  
8月23日(水)参加者 12名

雨予報で、雲が多く心配でしたが上弦の月と星を見ることができました。

山梨句会 八月の兼題 朝顔・鳳仙花・新豆腐・自由

一粒を口に含みて梅を干す	朝顔や翁は早起き九十才	水槽にゆらりゆらりと新豆腐	朝顔や登校の声 進む	新豆腐朝一番の道の駅	朝顔の門扉に絡む濃紫	新豆腐若き二代目自信あり	鳳仙花我が生涯にある起状	鳳仙花弾ける力今もあり
奥村 公子	佐藤 笑子	瀨瀬 町子	今泉 和子	今枝 洋子	廣瀬 信子	島田 紗代子	川合 淳子	金子 北陽

## Congratulations

3講座参加達成者 4名

達成者には、達成認定証と記念品をプレゼントしました。



ポイ活今月で最終回  
合計8ポイント以上の方には、後日ご案内をします。